

日本遺伝性腫瘍学会
遺伝性腫瘍専門医試験受験者各位
遺伝性腫瘍コーディネーター試験受験者各位

2021年2月5日
一般社団法人 日本遺伝性腫瘍学会
理事長 石田 秀行
専門医・HTC/FTC 制度委員会
委員長 田中屋宏爾

「2020年度遺伝性腫瘍専門医・遺伝性腫瘍コーディネーターの認定試験」について

「緊急事態宣言」が出された都道府県においても、当学会が委託する業者（CBT ソリューションズ）のテストセンターで受験することが可能です。

COVID-19 感染症を取り巻く環境の変化に応じ、テストセンターでは十分な感染予防対策を行なった上で、試験を実施します。

しかしながら、今後の感染状況により、一部の試験会場の閉鎖、希望した会場以外での受験、認定試験全体の延期・中止、などの可能性がある点について、あらかじめご了承下さい。

以下、ご確認下さい。

【受験申請の手続き】

CBT ソリューションズ 受験者専用サイト

<https://cbt-s.com/examinee/examination/jsht.html>

の My Page にログインし、受験会場（テストセンター）を予約して下さい。

2月8日～3月4日まで予約可能です。

テストセンターの選択は受験生の住所がある都道府県以外の場所も可能です。

なお、3月7日以外の日に受験することはできません。

PC・スマートフォンのメールアドレスのみご利用いただけます。（ガラケー不可）

フリーメールアドレスや、社内ネットワークをご利用の場合、セキュリティ設定等により弊社からの自動メールがお受け取りいただけない場合があります。

該当の方は、弊社のドメイン【@cbt-s.com】の受信許可設定を実施してから、仮登録をしてください。

それでも受信がされない場合、迷惑メールフォルダをご確認ください。上記をもつても解決しない場合、別のメールアドレスをご登録ください。

MyPage のシステムにご登録済の方は、作成済の ID・PW にてご利用いただくようお願いいたします。

重複して取得すると、あなたの認定資格の履歴情報が正しく記録されないことがありますのでご注意ください。

【各テストセンターで実施の感染予防対策】

1. 試験監督員、受験者のマスク着用を義務化
2. 十分な換気を行う（こまめに窓・ドアを開ける、空調を使って空気の循環等）
3. 会場入口にアルコール消毒液の設置を義務化
4. 毎試験時間ごとにアルコール消毒液でのドアノブやPC機器の消毒清掃を実施
5. 受験者の受付時に本人の体調確認および検温を実施
6. 受付、待合室、試験室にて受験者同士の間隔を確保

【受験生へのお願い】

1. 来場時は必ずマスクの着用をお願いします。
2. 本人確認の際は、マスクの着脱をお願いします。
3. 会場入場の際、入口で手指のアルコール消毒を行って下さい。
4. 飛沫飛散防止のため、会場内での私語は遠慮して下さい。
5. 当日試験中に体調が悪くなった場合には、必ず試験監督員に申し出て下さい。
6. 激しい咳や発熱などの症状がある受験者は、試験開始時あるいは試験中でも、ただちに帰宅頂くことがあります。
7. 受付やトイレ等で行列を作る場合、1メートル以上の間隔を空けて下さい。

【誓約書の事前提出】

受験者は誓約書（別紙）に署名したうえで2月28日までに電子メール、または郵送（必着）で日本遺伝性腫瘍学会事務局（jsht@totalmap.co.jp、〒675-0055 加古川市東神吉町西井の口601-1 有限会社トータルマップ内）に提出して下さい。提出されない場合は、受験できません。

誓約書の記載事項のいずれかに該当する場合、受験は辞退して下さい。また、後日誓約書の内容に虚偽事項があると判明した場合には、不合格になる場合があります。

1. 試験当日、体温を計測し、37.5℃以上の発熱がある場合。
2. 試験当日、体調が悪い場合。
3. 試験当日を含め14日以内に、発熱や感冒症状のために医療機関に受診や服薬をした場合。
4. COVID-19が感染拡大している国や地域への渡航歴が試験当日を含め14日以内にある場合。

5. 同居する人が以上の各項目に当てはまる場合。
6. COVID-19 濃厚接触者として、試験当日に自宅待機状態である場合。

【救済措置】

体調不良や所属施設のルールなどにより受験できなかった場合には、現在のところ、今年度に限り、以下の様な救済措置を行う予定です。受験することが不可能な場合は、学会事務局に電子メールまたは電話でご連絡して下さい。

1. 今年度振り込みの受験料を、来年度に限り繰り越して許可し、支払いは不要。
2. 今年度提出済みの申請書類は来年度に限り有効とし、再度の提出は不要。
3. 来年の受験の予定がない場合、申し出により受験料を返金。

救済措置に関する詳細は、追って学会ホームページなどでお知らせします。

受験しない場合の連絡先

〒675-0055 加古川市東神吉町西井の口 601-1 有限会社トータルマップ内

E-mail: jsht@totalmap.co.jp 飛松由紀子

Tel: 079-433-8081

【注意事項】

CBT ソリューションズ社のホームページには、当学会以外の機関による認定試験に関する記載があります。「試験日の振替が可能」「入金済の試験をキャンセルする場合、手数料が発生」との掲示がありますが、当学会の認定試験には該当しません。

2021年3月7日（日）以外の受験日はありません。次年度に受験してください。

体調不良や所属施設のルールなどにより受験できなかった場合、試験当日のキャンセルであっても、キャンセル料は発生しません。

誓約書

私は日本遺伝性腫瘍学会遺伝性腫瘍専門医あるいは遺伝性腫瘍コーディネーター試験受験にあたり、以下の点について確認し、誓約致します。

1. 試験当日、体温を計測し、37.5℃以上の発熱がある
2. 試験当日、体調が悪い
3. 試験当日を含め14日以内に、発熱や感冒症状のために医療機関の受診や服薬をした
4. COVID-19が感染拡大している国や地域への渡航歴が試験当日を含め14日以内にある
5. 同居人が以上の各項目のいずれかに当てはまる
6. COVID-19濃厚接触者として、試験当日に自宅待機状態である場合

日本遺伝性腫瘍学会理事長殿

上記、1～6について十分確認し、趣旨を理解しました。1～6のいずれかに該当する場合には、当日の受験を辞退致します。

2021年 月 日

署名
